

中学生の学校ストレスが学校享受感, 攻撃性ならびに ストレスコーピングについての検討

○小谷優花 (武庫川女子大学大学院)

玉木健弘 (武庫川女子大学)

キーワード: 学校ストレス, 学校享受感, ストレスコーピング

問 題

近年, 教育現場において, いじめ, 不登校など様々な問題が懸念されている。いじめの問題に関しては, 学校ストレス, 攻撃性などの面からこれまで数多く研究がされている。本研究では, 学校ストレスが攻撃性と学校享受感に及ぼす影響を検討することに加えて, 学校ストレスに対するストレスコーピングについて検討を行った。

方 法

1. 調査対象者

公立中学校の生徒 1 年生 97 名, 2 年生 122 名, 3 年生 124 名, 計 477 名を対象とした。

2. 調査実施時期

調査時期は 2018 年 7 月中旬から 7 月下旬に行った。

3. 調査用紙

(1) 学校享受感: 学校享受感測定尺度 (古市・玉木, 1994) を用いた。(2) 学校ストレス: 中学生用学校ストレス尺度 (岡安・嶋田・丹羽・森・矢富, 1992) のうち, 「友人関係ストレス」「学業ストレス」「部活動ストレス」「委員会活動ストレス」「規則ストレス」の 5 つの下位尺度を用いた。(3) 攻撃性: HAQS (中学生用攻撃性質問紙: 大竹・島井・曾我・嶋田, 1998) を用いた。(4) コーピング: 中学生用ストレスコーピング尺度 (三浦・板野, 1996) を用いた。

結果および考察

本研究の仮説として, 学校享受感に学校ストレスの「友人関係ストレス」「学業ストレス」が強い影響を与える。また, 攻撃性のうち「敵意」に学校ストレスの「友人関係ストレス」が強い影響を与えるとした。仮説に基づき, 学校ストレスが学校享受感, 攻撃性, ストレスコーピングそれぞれに与える影響を検討するため, パス解析を行った。

中学生全体において, モデルを検討し, 有意なパスが見られたところのみを Figure 1 に示す。分析の結果, 「学業ストレス」が高いほど「あきらめ」のコーピングを行うことが明らかとなり, 「部活動ストレス」が高いほど「思考の肯定的変換」のコーピングはあまり行わず, 「敵意」は高くなる傾向が明らかとなった。

また, 「前向きな思考」「サポート希求」「思考の肯定的変換」のコーピングを行うことで, 学校享受感が高くなる傾向が示唆された。さらに, 「言語的攻撃」が高いと

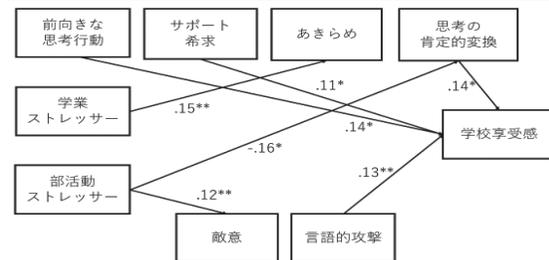
学校享受感も高くなるという結果が得られた。

これらの結果から, 学校享受感に, 学校ストレスの「友人関係ストレス」「学業ストレス」が強い影響を与えるという仮説について検討すると, 学校ストレスから学校享受感に直接有意なパスは認められず, 攻撃性やストレスコーピングを媒介してのみ有意なパスが見られた。ストレスコーピングの中では「思考の肯定的変換」が学校享受感に正の有意な影響を与えていることが認められた。このことから, ストレスコーピングの中でも, 「思考の肯定的変換」を行うことが学校享受感を高めることに繋がること明らかとなった。

次に, 攻撃性のうち「敵意」に学校ストレスの「友人関係ストレス」が強い影響を与えるという仮説について検討した結果, 「友人関係ストレス」から「敵意」へのパスで有意なものはみられなかった。しかし, 「部活動ストレス」が「敵意」に影響を与えていることが示された。また, 「友人関係ストレス」は攻撃性の中でも「身体的攻撃」に正の有意な影響を及ぼしていることが明らかとなった。

Table 1 各因子の平均値および標準偏差

	1年		2年		3年	
	男子(n=50)	女子(n=47)	男子(n=54)	女子(n=68)	男子(n=58)	女子(n=66)
学校享受感	36.84	37.21	37.03	37.03	37.74	38.03
身体的攻撃	12.60	5.1	9.92	5.3	11.26	3.7
敵意	10.94	5.0	9.96	5.2	10.45	3.6
言語的攻撃	12.82	3.8	12.00	3.9	12.41	2.7
短気	12.14	4.9	11.43	5.0	11.78	3.5
友人関係ストレス	5.76	0.4	2.77	0.7	4.26	0.8
学業ストレス	11.40	1.97	9.17	2.03	10.29	1.41
部活動ストレス	3.18	1.30	4.87	1.34	4.03	0.93
委員会活動ストレス	1.42	0.57	0.33	0.58	1.13	0.41
規則ストレス	0.76	0.36	0.34	0.38	0.55	0.26
身体的対応	13.02	5.3	13.81	5.5	13.41	3.8
前向きな思考行動	10.82	4.2	11.17	4.3	11.00	3.0
サポート希求	9.3	4.3	9.98	4.4	9.64	3.1
あきらめ	9.78	4.3	9.36	4.5	9.57	3.1
思考の肯定的変換	7.72	3.5	8.28	3.6	8.00	2.5
回避	7.54	3.3	7.53	3.4	7.54	2.4



※ * $p < .05$, ** $p < .01$

Figure 1 中学生全体のパス解析の結果